

FX NEWS PRESS

2023年
11月号

2023年11月2日発行
FXニュースプレス
(No.203)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel:03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

植田日銀がマイナス金利の年内解除なしを想定？
FRB利上げ見送りも日米金利格差は収束せず！

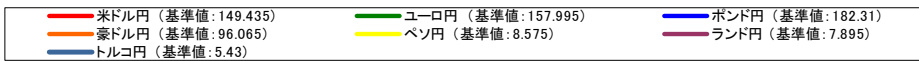
【セミナーのご案内】

- ▶ 12/2(土) 14:00～16:30 【名古屋】
エミン・ユルマスズ氏が為替相場を切る！
～世界経済・為替の見通し～
- ▶ 12/9(土) 13:30～16:00 【熊本】
エミン・ユルマスズ氏が為替相場を切る！
～世界経済・為替の見通し～
- ▶ 12/14(木) 18:00～19:00 【オンライン】
馬淵治好のマーケット展望

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員

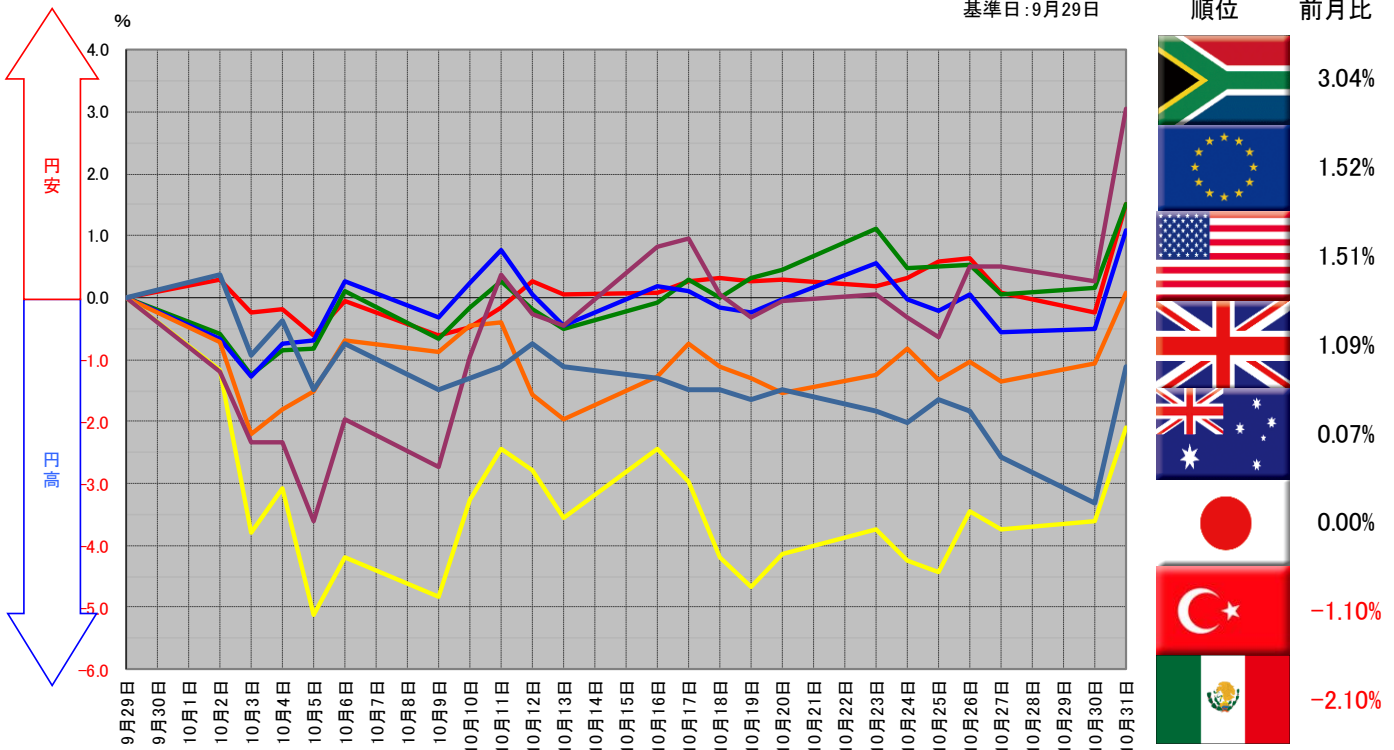


10月31日時点評価

基準日: 9月29日

順位

前月比



10月2日 米政府機関の閉鎖回避を好感

米議会上下両院は9月30日、つなぎ予算を可決。バイデン大統領が署名し予算が成立したことで、懸案となっていた新会計年度開始となる10月1日からの米政府機関閉鎖が土壇場で回避された。これを好感する格好で米債券売りが先行して米債券利回りが上昇。米ドル円は150円の大台に迫る急伸をみせた。

10月3日 米ドル円が150円台に上昇

米ドル円が上昇。米雇用関係の指標で求人数が予想外の増加となったことを受け、FRBが高金利を長期化させるとの見方が広がった。米10年債利回りが2007年以来16年ぶりの高水準となったのを背景に、昨年10月以来となる150円の台を突破し、一時150.170をつける場面がみられた。しかし、その後は急速に反転し、一時147.185まで反落。日本の政策当局による介入の可能性が意識され一気に警戒感が高まった。

10月6日 米雇用統計

米国労働省がこの日発表した9月の非農業部門雇用者数は前月から33万6,000人増と、市場予想の17万人増を大幅に上回った。失業率は前月と変わらず3.8%。平均時給は33.88ドル(前月33.81ドル)で、前月比0.2%増(前月0.2%増)で市場予想を下回った。賃金の伸びは緩やかに低下しており、労働需給の緩和自体は進みつつあるものの、今回、新規雇用者数が予想を大幅に上回る伸びを示したことを受け、来週予定されている消費者物価指数の結果次第では、次回のFOMCで政策金利の利上げを正当化する材料になり得るとの見方が広がった。ドル円は149円台半ばに上昇した。

10月7日 パレスチナ問題が激化

パレスチナ自治区ガザ地区を実効支配するイスラム組織ハマスが7日、イスラエルへ大規模な奇襲攻撃を実施し、数百人のイスラエル人が死亡した。これを受けて、イスラエルは8日、報復の空爆を行い、正式に宣戦を布告。イスラエルのネタニヤフ首相はハマスによる攻撃の直後にビデオメッセージで、「我々は軍事作戦ではなく、戦争状態にある」と表明した。民族紛争の代表例とされ、世界で最も解決が難しいとされる「パレスチナ問題」が激化。にわかに緊迫化をみせる中東情勢に原油先物価格は5.4%の急騰場面となった。米ドル円は売りで反応し、149円台半ばから148円台前半に下落した。

10月11日 FOMC議事要旨

FRBが9月19～20日に開催したFOMCの議事要旨を公表した。会合では、参加者の大半が経済の先行きは依然として非常に不透明と判断していたことが明らかに。ただ、タカ派的なスタンスを強めており、年内の追加利上げを想定していたほか、金融政策は2024年を通して従来の予想より大幅に引き締まった水準にとどまるとの見方を示した。米ドル円は堅調に推移し149円台を中心に取引された。

10月12日 米CPI

米労働省がこの日発表した9月のCPIコア指数は前年比4.1%上昇と、伸びは8月の4.3%から鈍化した。ただ、依然として高いインフレ率を示す内容となっており、市場は年内あと一回の利上げを織り込む格好となった。CMEのフェドウォッチによると、12月FOMCでの利上げ確率が34%に上昇。このような動きを背景に米ドル円は上昇し一時149.840をつける場面がみられた。

10月20日 米ドル円が再び150円台へ

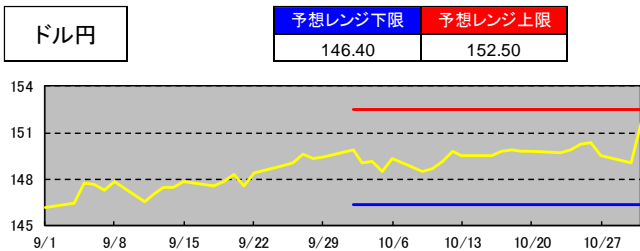
ドルが一時、日本当局による「介入ライン」として意識される150円台に乗せた。中東情勢の悪化を受けドル買い先行の動きが目立つ模様。また、CMEのフェドウォッチによると、金融市場が見込む12月の米利上げ確率は24%で、11月FOMCでは据え置きになるという予想が優勢となっている。パウエルFRB議長が19日の講演で政策決定は「慎重に進める」と発言したことに反応。FRB議長の講演前は、12月の利上げ予想は39%だった。ちなみに、利下げ開始時期については来年6月が見込まれている。

10月26日 ECBが金利据え置きを決定

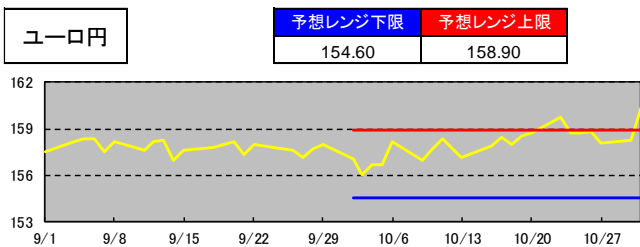
ECBはこの日の理事会で、政策金利の据え置きを決定、25年の歴史で最長となった連続利上げを打ち切った。ラガルド総裁は理事会後の記者会見で、ユーロ圏経済は低迷しているとの認識を示すと同時に、物価上昇圧力は依然として強く、中東紛争でエネルギーコストが上昇すれば、追い打ちがかけられる可能性があるという指摘。その上で、ECBがこれまでに実施した利上げで、特に銀行融資が縮小するなど、経済に明らかに大きな影響が及んでいる点に言及した。ユーロ売り・米ドル買いが先行する中、米ドル円も上昇。一時150.790に上昇した。

10月31日 日銀が大規模緩和を継続

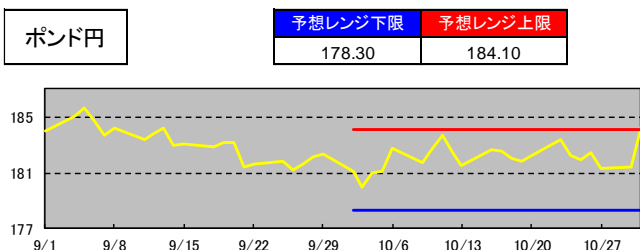
日銀は30～31日に開催していた金融政策決定会合で大規模緩和の継続を決めた。YCCも長期金利1%を目途としほぼ変更なし。30日深夜の日経新聞の報道でYCC再柔軟化を議論と報じられ、1%超えを許容する形を見込む動きもあり円高・株安の展開となっていたが、会合の結果発表後は巻き戻しにより反転した。



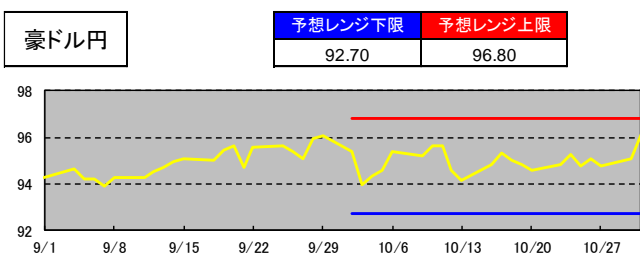
逆張り方針 評価【○】
 コメント
 予想レンジ内で推移した。



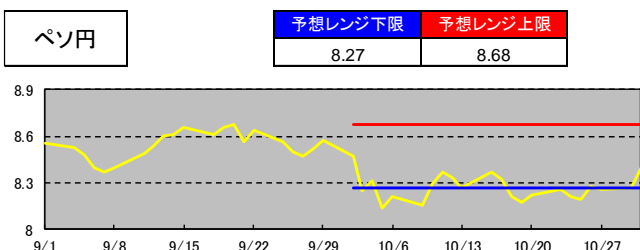
逆張り方針 評価【×】
 コメント
 予想レンジ上限を上抜いた。



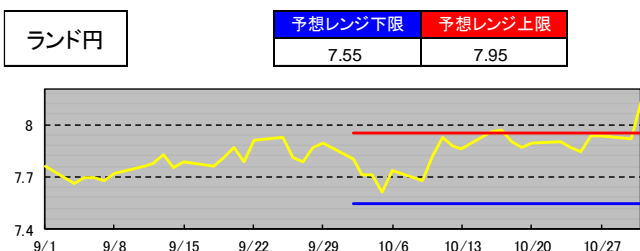
逆張り方針 評価【○】
 コメント
 予想レンジ内で推移した。



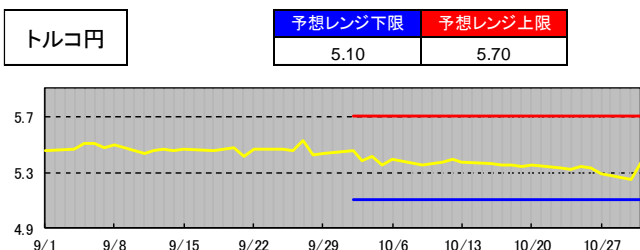
逆張り方針 評価【○】
 コメント
 予想レンジ内で推移した。



逆張り方針 評価【×】
 コメント
 予想レンジ下限付近で推移した。



逆張り方針 評価【×】
 コメント
 予想レンジ上限を上抜いた。



逆張り方針 評価【×】
 コメント
 予想レンジ内で推移したが、上値が限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 153.70円
 ↓ 148.10円



2023年6月1日～2023年10月31日

米ドル/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/17安値(148.74)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(153.68)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/10安値(148.15)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(148.10)を下抜けた場合。この場合は9/12安値(146.43)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/1 22:45	10月製造業PMI		50.0	★★
11/1 23:00	10月ISM製造業景気指数		49.0	★★★
11/2 3:00	FOMC政策金利		5.25～5.50%	★★★
11/2 23:00	9月耐久財受注(前月比)		4.7%	★★
11/3 21:30	10月非農業部門雇用者数		33.6万人	★★
11/3 23:00	10月ISM非製造業景気指数		53.0	★★
11/7 22:30	9月貿易収支		-583億USD	★★
11/14 21:30	10月消費者物価指数(コア)(前年比)		4.1%	★★★
11/15 22:30	10月小売売上高(前月比)		0.7%	★★
11/24 23:45	11月製造業PMI		50.0	★★

〈相場の格言〉大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2023年6月1日～2023年10月31日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(163.47)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/9安値(156.50)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(156.50)を下抜けた場合。この場合は10/3安値(154.40)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/2 18:00	10月製造業PMI		43.0	★★
11/3 19:00	9月失業率		6.4%	★★
11/6 18:00	10月サービス業PMI		48.7	★★
11/8 19:00	9月小売売上高(前月比)		-1.2%	★★
11/14 19:00	第3四半期GDP(前年比)		-8.9	★★★★
11/14 19:00	11月ZEW景況感指数		2.3	★★
11/15 19:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		-5.1%	★★
11/23 18:00	11月製造業PMI		43.0	★★★★
11/29 19:00	11月景況感指数		93.3	★★
11/30 19:00	11月消費者物価指数(コア)(前年比)		4.2%	★★★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

ポンド/円 【逆張り方針】

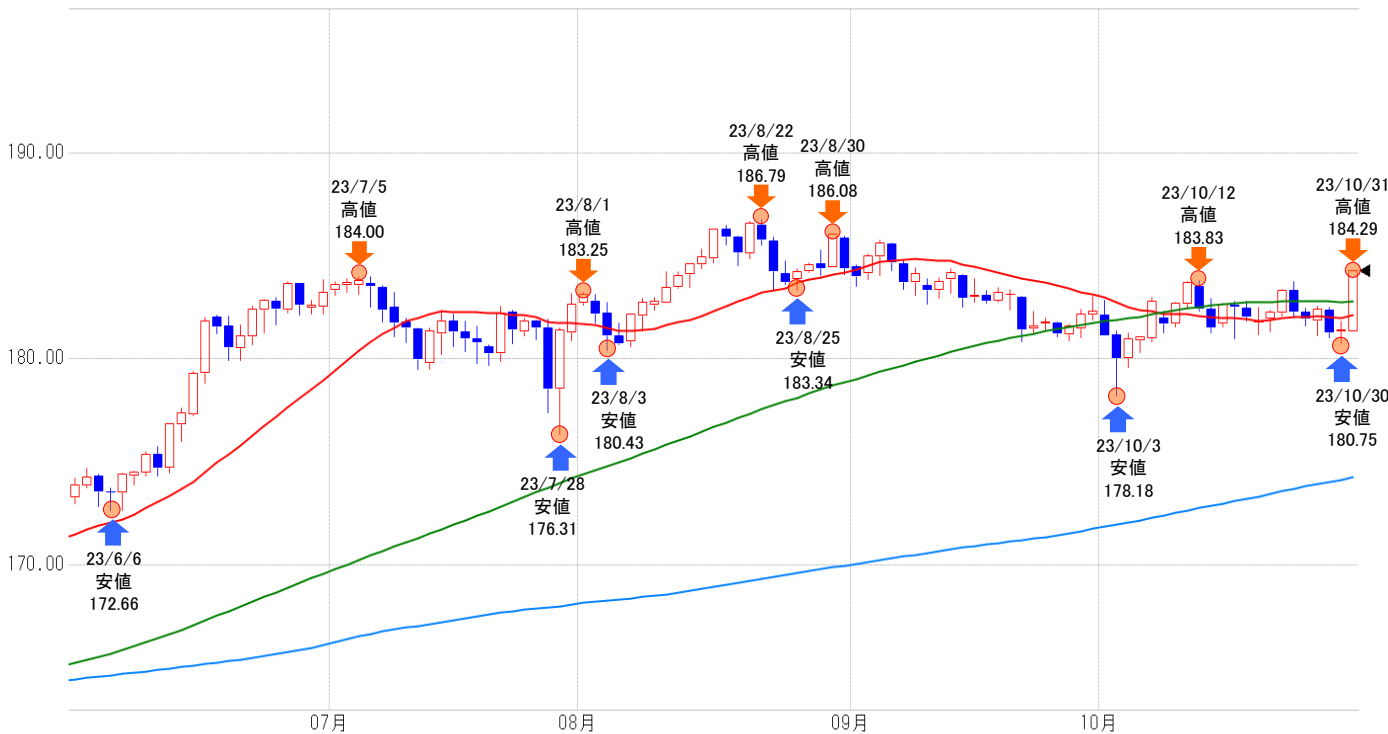
予想レンジ
 ↑ 186.80円
 ↓ 179.90円



2023年6月1日～2023年10月31日

ポンド/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/6安値(180.84)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。8/22高値(186.79)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(179.92)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(179.90)を下抜けた場合。この場合は10/3安値(178.18)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/1 16:00	10月ネーションワイド住宅価格指数(前年比)		-5.3%	★★
11/1 18:30	10月製造業PMI		45.2	★★
11/2 21:00	英中銀政策金利		5.25%	★★★
11/6 18:30	10月建設業PMI		45.0	★★
11/10 16:00	第3四半期GDP(前年比)		0.6%	★★
11/10 16:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		1.3%	★★
11/10 16:00	9月製造業生産高(前年比)		2.8%	★★
11/14 16:00	9月ILO失業率		4.2%	★★
11/15 16:00	10月消費者物価指数(前年比)		6.7%	★★★
11/17 16:00	10月小売売上高(前月比)		-0.9%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2023年6月1日～2023年10月31日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/16安値(94.22)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。6/19高値(97.68)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(93.52)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(93.50)を下抜けた場合。この場合は7/28安値(91.81)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/1 9:30	9月住宅建設許可(前月比)		7.0%	★★★
11/2 9:30	9月貿易収支		103.8億AUD	★★★
11/7 12:30	豪中銀政策金利		4.1%	★★★★
11/14 8:30	11月Westpac消費者信頼感指数(前月比)		2.9%	★★★
11/16 9:30	10月雇用者数(前月比)		0.67万人	★★★
11/16 9:30	10月失業率		3.60%	★★★
11/22 8:30	10月Westpac先行指数(前月比)		0.07%	★★★
11/28 9:30	10月小売売上高(前月比)		0.90%	★★★
11/29 9:30	10月消費者物価指数(前年比)		5.60%	★★★
11/30 9:30	10月住宅建設許可(前月比)			★★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 8.650円
↓ 8.140円



2023年6月1日～2023年10月31日
メキシコ/円 [日足]

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/10安値(8.130)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内の動きが予想されます。9/25高値(8.645)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(8.140)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.140)を下抜けた場合。この場合は6/8安値(7.960)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/9 21:00	10月消費者物価指数(前月比)		0.44%	★★
11/9 21:00	10月消費者物価指数(前年比)		4.45%	★★
11/10 4:00	メキシコ中銀政策金利		11.25%	★★★★
11/10 21:00	9月鉱工業生産指数(前月比)		0.3%	★★
11/10 21:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		5.2%	★★
11/24 21:00	3四半期実質GDP(前期比)		0.80%	★★
11/24 21:00	3四半期実質GDP(前年比)		3.60%	★★
11/27 21:00	10月貿易収支		-14.814億USD	★★
11/30 21:00	10月失業率		2.88%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2023年6月1日～2023年10月31日
 ランド/円 【日足】

移動平均線： - 短期(21) - 中期(89) - 長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(8.375)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/26安値(7.790)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(7.790)を下抜けた場合。この場合は10/5安値(7.585)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

11/2 8:50	日本	10月マネタリーベース(前年比)	5.60%	★★
11/3 21:30	カナダ	10月失業率	5.60%	★★
11/14 19:30	南アフリカ	第3四半期 失業率	32.60%	★★
11/15 8:50	日本	第3四半期実質GDP(前期比年率)	4.8%	★★
11/21 22:30	カナダ	10月消費者物価指数(前年比)	3.80%	★★
11/22 17:00	南アフリカ	10月消費者物価指数(前年比)	3.30%	★★
未定	南アフリカ	南ア中銀政策金利	2.70%	★★★★
11/24 8:30	日本	10月消費者物価指数(前年比)	3.00%	★★
11/30 22:30	カナダ	9月実質GDP(前年比)	1.0%	★★
11/30 22:30	カナダ	第3四半期実質GDP(前期比年率)	-0.20%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 5.60円
↓ 5.10円



2023年6月1日～2023年10月31日
トルコ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。9/28高値(5.58)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(5.10)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(5.10)を下抜けた場合。この場合は7/18安値(4.94)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/1 16:00	10月製造業PMI		49.6	★★
11/3 16:00	10月消費者物価指数(前年比)		61.53%	★★
11/3 16:00	9月生産者物価指数(前年比)		47.44%	★★
11/10 16:00	9月失業率		9.2%	★★
11/10 16:00	9月鉱工業生産指数(前年比)		3.1%	★★
11/13 16:00	9月経常収支		-6.2億USD	★★
11/22 16:00	11月消費者信頼感指数		74.6	★★
11/23 20:00	トルコ中銀政策金利		35.00%	★★★
11/24 20:00	11月設備稼働率		77.40%	★★
11/29 16:00	3四半期実質GDP(前年比)		3.80%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

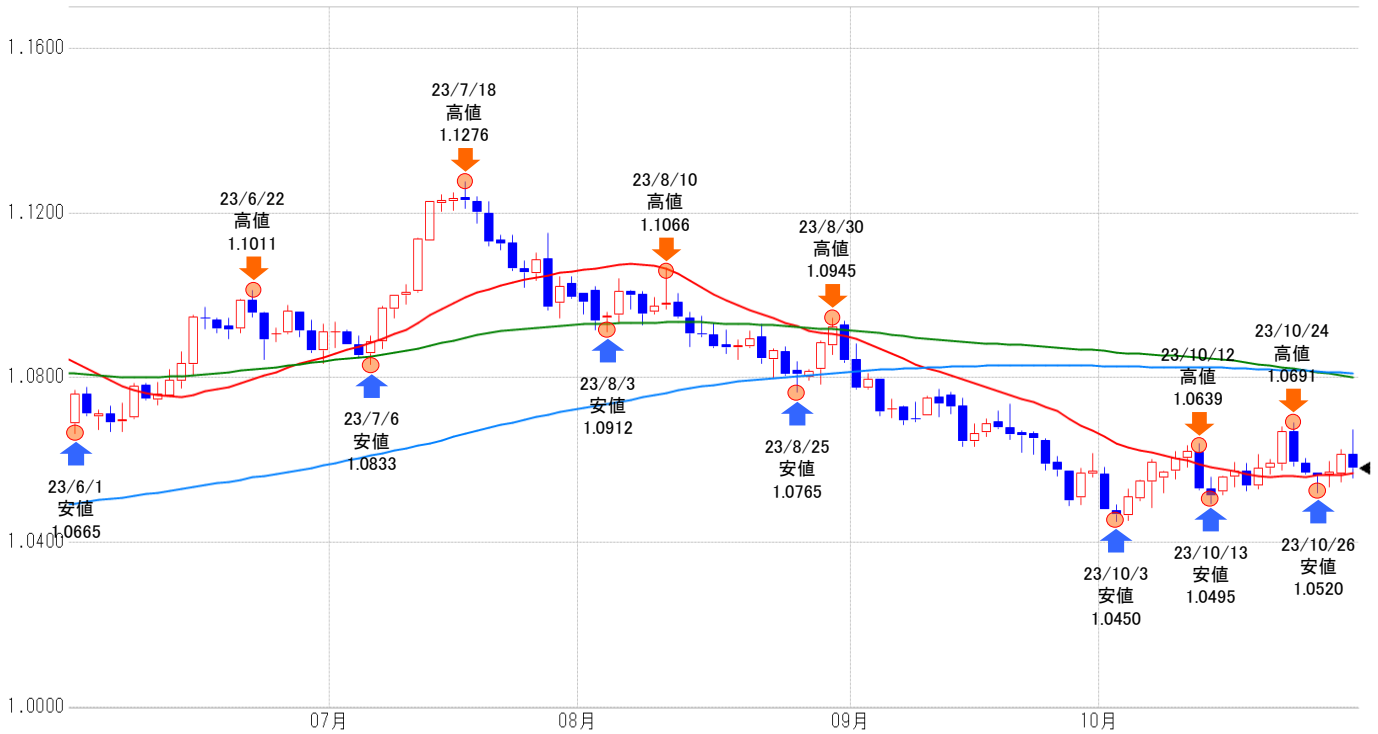
予想レンジ
 ↑ 1.0740
 ↓ 1.0420



2023年6月1日～2023年10月31日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目1.07ドルが抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。9/20高値(1.0736)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(1.0422)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0420)を下抜けた場合。この場合は11/30安値(1.0290)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
22年	11月	4,890円	1,990円	4,143円	2,261円	5,935円	4,292円	642円	-22.65ドル
	12月	5,509円	2,376円	4,663円	2,203円	6,191円	4,244円	531円	-26.81ドル
23年	1月	4,903円	2,531円	4,606円	2,245円	5,283円	3,858円	531円	-21.63ドル
	2月	5,009円	2,873円	4,989円	2,420円	5,747円	1,407円	532円	-19.32ドル
	3月	6,264円	3,938円	6,174円	2,907円	7,471円	4,702円	973円	-21.49ドル
	4月	6,423円	4,275円	6,689円	2,937円	8,318円	5,099円	1,402円	-12.59ドル
	5月	5,735円	3,917円	5,939円	2,651円	7,522円	4,205円	1,882円	-20.78ドル
	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	計	73,548円	48,563円	79,273円	35,229円	85,963円	54,629円	11,929円	-221.65ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2023年5月	-0.10	5.25	3.75	4.50	3.85	5.50	4.50	8.25	8.50	11.25
	2023年6月	-0.10	5.25	4.00	5.00	4.10	5.50	4.75	8.25	15.00	11.25
	2023年7月	-0.10	5.50	4.25	5.00	4.10	5.50	5.00	8.25	17.50	11.25
	2023年8月	-0.10	5.50	4.25	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	25.00	11.25
	2023年9月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	30.00	11.25
	2023年10月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.10	5.50	5.00	8.25	35.00	11.25
失業率	2023年4月	2.6	3.4	6.5	3.8	3.7	3.4	5.0	32.9	10.2	2.8
	2023年5月	2.6	3.7	6.5	4.0	3.6	3.4	5.2	32.9	9.5	3.0
	2023年6月	2.5	3.6	6.4	4.2	3.5	3.6	5.4	32.6	9.6	2.7
	2023年7月	2.7	3.5	6.5	4.3	3.7	3.6	5.5	-	9.4	2.9
	2023年8月	2.7	3.8	6.4	4.2	3.7	3.6	5.5	-	9.2	2.9
	2023年9月	2.6	3.8	-	-	3.6	3.9	5.5	-	-	2.9
GDP	2021年 4Q	1.2	7.0	4.7	6.6	4.6	6.0	1.7	1.7	9.7	1.2
	2022年 1Q	-0.7	-1.5	5.4	8.7	3.1	5.2	0.6	2.7	7.8	1.0
	2022年 2Q	1.4	-0.6	4.2	4.4	3.1	1.2	0.9	0.2	7.6	1.1
	2022年 3Q	-0.4	2.9	2.3	1.9	6.0	2.9	0.6	4.2	4.1	0.9
	2022年 4Q	0.1	2.7	1.8	0.6	2.7	2.7	0.0	0.8	3.3	0.5
	2023年 1Q	0.8	-	1.0	0.5	2.4	2.9	0.6	0.2	3.9	1.0
10年国債	2023年5月	0.406	3.637	2.279	4.179	3.604	4.333	3.186	11.300	10.23	8.794
	2023年6月	0.396	3.819	2.394	4.387	3.983	4.654	3.271	10.510	16.34	8.774
	2023年7月	0.604	3.957	2.467	4.312	4.058	4.726	3.502	10.215	18.41	8.868
	2023年8月	0.651	4.091	2.471	4.361	4.044	4.900	3.565	10.275	18.45	9.684
	2023年9月	0.771	4.571	2.838	4.442	4.490	5.340	4.032	10.810	25.52	10.309
	2023年10月	0.951	4.875	2.807	4.515	4.968	5.568	4.070	10.675	26.37	10.613

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり2,230円～76,590円(2023年11月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員